



# 新春を迎えて

二松学舎大学

# 父母会報

平成5年5月10日創刊  
平成21年1月20日発行  
(第63号)

二松学舎大学父母会  
(本部)東京都千代田区三番町6番地16  
(事務局)千葉県柏市大井2590  
〒277-8585 TEL.04(7191)8756  
二松学舎大学柏教学課  
題字は  
故 観山貞廣常吉先生書



父母会長 山岡英夫



新年明けましておめでとうございます。全国の会員の皆様、よき新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

父母会としての平成二十年度は、まだ三ヶ月ほどありますが、新春に当り、今年度の父母会活動を振り返り、新たな気持ちで新春を迎えたいと思います。活動内容については、平成二十年十一月二日・三日に開催された創縁祭の父母会無料休憩所においての「父母会へのご意見等をお聞かせ下さい。」アンケートより引用させていただきます。

「地区別父母懇談会や、父母会報の発行等、アットホームな雰囲気が良いと思います。大学生とはいえ、世間知らず、我が子が、何とか一人前に育つよう多くの方々のお導きがあれば、と思います。その為にも、父

母会の活動は、子供たちにとって大きな役割を担っているものと感謝しております。」「卒業アルバムが今年から贈呈になったのがよかったですと思います。毎年続けてほしいです。」

「父母会報、楽しみにしております。今回の卒業アルバムの件等、子供が忘れそうな事など保護者への情報が届くと『こういうことがあるよ』とかアドバイスができ、日常の学校生活に話題が入りやすいので助かっています。」

「他大学学祭には、父母用の休憩室はありませんでした。二松学舎に来て、ホッと一息つけました。心温まるおもてなし、ありがとうございます。」

「昨年総会でアルバム、パーティーの事で、父母から意見があり、今年度の卒業生の父母として心配しておりましたが、安心しました。」

「帝国ホテルでの卒業パーティーは、すばらしい(私の大学は、何もなかった)」「未来の若人の為に、御発展されます事、祈り上げます。」

「これらのご意見を糧とさせて頂き、本年も皆さんと力を合わせ、父母会を力強く推進していきましょう。よろしくお願ひ申し上げます。」



明けましておめでとうございます。平成二十一年を健やかに迎えることとお喜び申し上げます。ご父母の皆様には本学の教育研究活動に対し、深いご理解と多大なるご協力をいただき心より厚く御礼申し上げます。お蔭をもちまして厳しい環境ではございますが、着実な歩みを進めております。本年も教職員一丸となって教育研究活動に邁進してまいりますので、一層のご支援をお願いいたします。



### 年頭所感

学校法人 二松学舎  
理事長 大山徳高

さて、昨年来、アメリカに端を発した世界的金融不安により、我が国にも不況の嵐が吹き荒んでおり、私たちの心に不安の影を落としています。十年ほど前にも私たちは厳しい社会状況の経験をしました。しかし、この度はその比ではございません。ご存知のとおり日本一の問題ではなく、全世界という規模と底の見えぬ有様に計り知れない恐ろしさを感じます。すでに、高校生・大学生の就職内定取り消し、非正規・正規社員のリストラなど、雇用不安を引き起こし、さまざまに大きな影響が出ております。これらからどれほどの影

響が出るのか予想できない状況です。世界的な取り組みによって、一刻も早い克服が望まれます。十年ほど前のことを振り返りますと、夢や希望を抱いて社会へ飛び立つてゆくはずの若者たちの多くが、その活躍の場を見つけないために計り知れない苦勞を強いられました。人生の先輩として、教育に携わるものとして大変辛い思いをいたしました。しかし幸いにも、当時の卒業生の諸

君は、縮小した厳しい社会の中で、自分の拠点をみつけ、立派に活躍を続けております。昨年十二月、父母会にご支援をいただいた「企業との情報交換会」を開催しましたところ、百社ほどの人事担当の方々にご出席をいただきました。本学の卒業生を積極的に採用して下さっている企業のみならず、本学の卒業生の活躍ぶりを語り、異口同音に、その勤務態度を褒めていらつし

やいました。仕事に対し真剣に粘り強く取り組む、腰を落さず着けて仕事を、人とのコミュニケーションもしっかりとれる、地味で派手さはないが、今の社会に必要な資質をしっかりと身に付けている、これらも本学の卒業生を採用してゆきたい、とまでおっしゃる方もおりました。こういったことを伺うと、私たちの心配も取り越し苦勞であるように思いますが、若者の力強さと人生に対する真

をもたらず人材に成長していただきたいと願っております。ご報告になりますが、本学の九段集約計画に沿って進めております校舎建設は、順調に進捗しており、七月には竣工する予定でございます。九段の現校舎の改修も併せ行い、二十二年からの授業開始に向け準備しているところであります。新たな二松学舎が生まれるものと期待しております。

終わりにになりましたが、この一年ご父母の皆様、学生のみなさんにとりましてよい年でありますよう祈念申し上げます。



父母会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。この一年が、二松学舎にとりましても、父母の皆さん、学生諸君にとりましても、幸運の年でありまますように祈るものです。



### 小さくともキラリと光る

平成二十一年の年頭にあたり

二松学舎大学  
学長 今西幹一

昨年来、恐慌を思わず経済不況、殺伐たる事件、世相に、この国の行く末を案ずるところ大です。大学界も、私立大学の四〇パーセントを超える大学が定員割れを生じています。少子化に加えての現在の経済事情を見ますと、事態はいっそう深刻です。いかに良心的な教育を施しながら、たまたま大学が地方にあるというだけで学生が確保できないということ

のみならず、教育界全体にへ変化を生むものと思っております。おそらくそれは保守的な様相を多分に呈するものと思えます。教育学問の基礎の重視、教育で言えば、読み書き算盤、なかんずく国語科の重視、大学の教育研究では基礎学、それも人文学の重視です。技術やうわべの知識でもなく、ものでもなく、人間そのものに関わる学問です。自己修養、練磨を大事にし、世にしっかりと

十階建ての新校舎の外殻は姿を見せています。内部工事と外装に移ります。当初予定より工期が若干遅れて二十一年七月になり、九段集約の第一段階は二十二年四月からになります。全学生の全面的な集約には未だです。極力時を措かず第二段、第三段の手を打つ必要があります。一休止はいいのですが、間を措きすぎた意味がありません。その点法人に

りわけ教員と教育課程から成り立ちます。学問に勝れ、教育に熱意をもつ優秀な教員、勉学に確固とした意志をもつ学生が求められ、そして建学の理念に基づく整備された教育課程が必要であります。集約を機に教育課程の再整備を要すると思ひ、集約対策の委員会にて検討中です。

新年の賀を父母会員の皆さんに申し述べている私ですが、学長の任期をこの三月に終え、二松学舎を去ることになります。全く縁もゆかりもなかった二松学舎から思いもかけぬ招聘を受け、教育研究こそ、大学教員の本分と心決めた私ですが、思いがけず重責を担う羽目になり、大小の仕事をお任せいただきました。退任のご挨拶はいずれ別にいたしますが、昨年の開学一三〇年の式典で池坊文部科学副大臣の祝辞に本学を指して小さくともキラリと光る大学とありましたが、顧みて本学が基準協会加盟の際の自己点検の総括で、小職が使用した文言でもあります。小さくとも存在感のある、独自性のある大学であり続けたいと願います。二松学舎は、

平成二十年度 地区別父母懇談会 アンケート結果

平成二十年七月五日(土)・十二日(土)に九段校舎・柏校舎で開催された父母懇談会でのアンケート結果の詳細をここに掲載いたします。

■「懇談会」について

【九段校舎】

◇いつも(毎年)思うのが、冷房が効き過ぎでは?汗をかいて来校したので寒くなってしまうました。◇学校側・親の真剣さが伺える会である。

◇財務健全一三〇数校に入ると軽くふれられておりましたが、本件をもう少しアピールする価値があると思います。◇一人一人を大切に扱ってくださっている様子が、種々の面から伝わってきます。

◇貴校の理念などは、パンフレットにもありますが、いま一度お伝え頂ければよかったです。また小さな大学の良さも...

◇時間の制約や人数ということもあり、懇談と言うよりは報告会になっていました。個別相談を受ける程でもないですが、先生方ももう少しざつぱらんな意見交換ができればよかったです。◇時間配分がちょうどよかったです!

◇主旨、ポイントがあまりはつきりしていないように思える。◇長机で後ろから入ろうとすると、最初に座っていた方に立つてもらうようになつていました。はじめに少し先生方が声掛けをされたらいいかが?

◇一年次から出席しています。昨年からの出席者がかなり増えたようです。内容の方も年々良くなっていると思います。◇学校の様子をていねいに説明して下さり、ありがとうございます。今年も、両学部の先生の説明もとても聞きやすく改善して下さいました。事を感謝します。

【柏校舎】

◇何となく気になっていた学業、成績、就職支援の状況についての不安が解消されたような気がします。◇今まで子供任せにしていたものが、説明等をお聞きしてよくなりました。

◇学長、学務局長共に要点を簡潔に話されていて大変よく理解できました。

◇履修についての説明があつて良かった。マイクのせいか聞き取りにくい部分があつたのは残念でした。◇今年入学した親ですので、大学の現状を説明頂き安心します。◇質疑応答の時間はきちんととって欲しい。私たちが気がつかない内容

容についての質問もあると思うので、ぜひその時間を確保してください。

◇一、二年生には良いが、三、四年生には?

◇もう少し時間に余裕があればよかったです。

◇各学年の平均的モデル像(一年に何単位取っている、クラブ活動、地方出身で寮暮らし、等)を作ると、そのモデル像での説明があるとうい。

【回答】大学より

懇談会では、限られた時間の中でより多くの情報を皆様にお伝えしたいと思っております。さらに詳しい内容をお知りになりたい場合は、お気軽に九段・柏両校舎の授業課までお問い合わせください。

■「学食」について

【九段校舎】

◇高校生が沢山利用していたので、待ち時間が長かった。全体にもう少しスムーズに流れて欲しい。◇もう一品品添物(野菜)がほしい。子どもにとっては、値段が高い。◇おいしかったです。

◇十三階ラウンジでのコーヒーもおいしかったです。◇ワンコイン以上は、高くしないで下さい。学生です。◇TVで取上げられるほどなので、十三階ラウンジは、期待していません。

したが、お茶のみで残念でした。◇食堂のスペースを、もう少し広げれば?良いと思いました。

【柏校舎】

◇今、九段に通っていますが、柏の方がメニューが豊富でいいといつも娘が申ししております。

◇定食を頂きましたが、もう少しボリュームがあつても良いのでは...。学生にとっては物足りないかも。

◇メニューは、もう少し以上増やせないものでしょうか?片隅に、喫茶部があつてもいいかも...

◇狭すぎる。学生の数を考えてから造ってほしいのでは?食べ終えた後も、そのまま話をしていたり、メールをしていたり、次の方に席を譲ろうとする気持ちがない方がほとんどのように思えます。席を譲るよう指導するか、又は学生用のカフェのようなものがあるとそちらに移動するのは。

◇量も少ないし、学食にしては高いと思います。◇学生にとっては大変ありがたい価格でした。

◇野菜は食べ放題にして欲しい。◇金額や様々な事を考慮すると難しいのかもしれませんが、煮物やおふくろの味の的な日替わり定食もあるとういと思えました。

◇混みすぎて、雰囲気味わうまでに至りませんでした。◇学生と時間がかち合い混雑するのは、

今後も皆様のご期待に沿えるよう、内容を検討してまいります。

■その他

◇九段校舎の個別相談での待ち時間は長かったが、親切で適切な答えを得ることが出来、大変有意義でした。

◇個別相談では、子供の事(状況)、親としての対処の仕方を教えて頂き、相談して本当に良かった。

◇とてもたのしく大学へ行っている様子です。ありがとうございます。◇キャンパス内もしくは至近距離に学生寮を造ってほしい。(できれば賄い付き)

◇年間の予定表等がもう少し早く届けば総会及び懇親会にも参加できたと。年度始まりの文書にてもう少しわかりやすい表記はできないか?◇地震の際には、お電話いただきありがとうございます。

◇娘が九段キャンパスに通っておりますが、日々校舎内の冷房がきついと申ししております。環境にも、人にも、学校側にもプラスになるよう、設定温度を上げていただきたくお願いいたします。

【回答】大学より 行事予定については、早めにご案内ができるよう、今後努力してまいります。 ●皆様、ご協力ありがとうございます。

で、時間帯、場所(座る席)を考慮して頂きたい。

◇時間が集中するので仕方ない点もあるのですが、流れが悪いので学生もせつかくの休憩がゆつくり出来ないのでは。周辺にも店が無く、毎日利用する学生も多いと思いますので、品数や味にももう少し努力していただきたい。コンビニスペースをもっと広げてほしいと思います。

【回答】大学より 学食の充実については、今後とも改善を続けてまいります。

■「就職状況」について

【九段校舎・柏校舎】 ◇内定者二人に依る体験談は、具体的に参考になった。キャリアセンターのバックアップぶりが良かった。

◇順調な例だけでなく、他の例も聞きたい。

◇昨年も参加しましたが、今年は具体的でも良かったです。帰宅したら娘に話して聞かせます。◇たいへん参考になりましたが、すでに四年生で「手遅れ」感大です。二年か三年のときに、これを開きたかったですね...

◇報告事項を記入できるよう、用紙を用意していただき助かりました。次回も、今回のようにまとめやすいものを用意していただけると良い



いと思う。

◇内定者の生の声を聞かせていただき、とても良かったので、次回も希望します。

◇四年生おふたりの体験談とてもよかったです。就職活動状況は数年前に比べてよくなっています。企業も特徴のある学生、意欲のある学生をとるために熱心のようにです。学生も対策が本心に必要ですね。

◇外部の講師等招いての最近の就職事情について話が聴きたい。

◇実際の学生さんの話はいへん良かったと思います。企業の方からも話を伺えるとういと思えます。

◇自分の意見をしっかりと持ち、後輩に対してもここがポイント!という点を押さえて話されているのがとても好印象でした。早く内定を頂いたのも納得です。◇キャリアセンターの役割及び基本

方針についての説明を聴き、大学の教職員が取り組んでいる様子を力強く感じました。孫娘ですが、期待にこたえる様頑張ってください。

◇四年生ではあくまで内定なので、実際に就職した卒業生のお話が聞きたい。落ちた会社の面接を思い出して、どのような点が悪かったのか等の研究もキャリアセンターではなさって指導して下さい現在ののでしようか。

◇現在の就職活動の様子がとてもよくわかり大変参考になり、よかったです。

◇企業説明会の内容を詳しく説明してほしい。

◇結果は資料に載っているのかわかりませんが、学生たちの希望(企業名・どういった業種のどういった職種)と企業側の採用状況の傾向との関係や本学に対する企業側の見方、評価等(就職は大学ではなく学生自身のだとは思いますが)が知りたい。

◇学生にも聞かせて下さい。

◇資格試験についての話が聴きたい。◇もう少し多くの学生の内定者、及び時間をとって欲しいと思う。二人の学生だけでは、参考にするには物足りない。

【回答】大学より 本年度は、「就職報告会」を実施し、大変ご好評をいただきました。



12F 父母会休憩室



父母会役員



大学オリジナル商品

「松風」  
(クッキー)

「松が枝」  
(焼酎)

「明治10年からの  
大学ノート」

ブランデーケーキ

「東京都市  
文学散歩」



# 創 縁 祭

の委員長としての役目を果たす事が出来たのだと思う一方でこの成功が二松学舎のものである事を深く感じられました。学園祭実行委員やお手伝いの皆様だけでなく、部、サークル、ゼミの方々、父母会や松苓会、教学課を始めとする学内機関の方々が常に学園祭を盛り上げようと協力して頂いたおかげでこの様な結果を得る事が出来たのだと感じております。

来年も今年以上の盛り上がりを目指して二松学舎人の皆で学園祭を創っていきたくと考えております。

フレッシュ!!ファイト!!フォーエバー!!二松学舎!!



学園祭実行委員会(学園祭を終えてホッと一息)



学園祭実行委員長 堀内 陽

創縁祭を終えてもう二カ月が経ちました。思い返すと今年一年間の多くを創縁祭の準備に充てていました。とにかく規模を縮小させない事に必死でした。運営に携わるのが初めての僕には右も左もわからず、常に周りの人に助けてもらいました。

今年の創縁祭は、去年の動員数を上回る九〇〇人を動員しました。この知らせを聞いて初めて僕にとって

VIVA創縁祭!!



中庭模擬店





文学部長 野村 邦近

中高時代、私はずばらクラシック音楽に興味の中心に...

私の学生時代

二松学舎に進路を定めたのは古典好きの私にとつて、申し分ない著名な教授陣が揃っていたこと...

賢学長の広島大学時代の教え子であり、加藤先生が金沢にこられる際には必ずお宅に泊まっておられたことを知ったのは相当後のことであつた。

学生相談室 だより 63

カウンセラー 原 信夫

新春のおよろこび申し上げます。一月は定期試験の時期で、学生は課題や試験でいつもより忙しい日々を送っています。

昨年の夏表面化したアメリカのサブプライムローン問題に端を発した「サブプライム恐慌」は全世界をあつと言つ間に巻き込みました。

キャリアセンターだより

我々はこのような状況になることは、昨年の六月には予想しておりましたので、本学では三年生に対する「就職講座」やメール配信などで、来年度の就職は相当厳しくなることを話すとともに、夏期休暇中に「就職特別講座」の実施や、秋セメでは、企業の採用担当者や経営者による「就職模擬面接」を昨年の倍実施するなど対策を行いました。

した。昨年の参加者は八十七名でしたので、この少なさにはただただ唖然といたしました。因みに他大学の三年生は、昨年以上の参加数でした。

キャリアセンターが危機感を抱いて三年生のためにいろいろな行事を計画し実施しても、肝心の三年生の意識が低いのが現状です。

《特別事業実施報告》

今年度、特別事業として掲げておりました、二松学舎大学一三〇周年記念父母会奨学金(第二種奨学金)と二松学舎大学一三〇周年父母会寄贈図書について、ご報告いたします。

奨学金

■第二種奨学金(交付は終了しました) 応募資格は、本学に在籍する学部生で、本学の教職課程を履修中且つ将来教員となることを強く希望している二年次生、三年次生及び四年次生を対象とする。

Table with 3 columns: 年次, 応募者, 採用者. Rows for 2nd year, 3rd year, 4th year, and Total.

寄贈図書

各ゼミナールへ図書を寄贈いたしました。詳細については、父母会ホームページに掲載されておりますので、ご覧下さい。

《卒業アルバム掲載個人写真提出のお願い》

来春三月の卒業生より、卒業アルバムは父母会より全卒業生に贈呈します。卒業アルバム用の個人写真を指定された期間に撮影できず、またご提出されていない方は、一月中に教学課(九段校舎)へ、ご提出いただきますようお願いいたします。

### 交換留学生の声

平成十九年度派遣留学生として中国文化大学に派遣された長谷川由佳さんから留学生活の思い出、また平成二十年度交換留学生として韓国にハム・イラさんから日本での大学生活について綴ってもらいました。

#### 「留学で得たもの」

文学部中国文学科四年 長谷川由佳



私にとって台湾で留学した一年はとても充実したものでした。今や第二の故郷ともいえる、台湾にはたくさん魅力があります。おいしくて安い食べ物、華やかな都会の町並み、自然が多く懐かしさも感じさせる田舎の風景、そして何より温かい台湾の人々です。台湾の人々はみな元気で活気にあふれ、お喋りが大好きで、初対面でもすぐに友だちになってしまいます。ですから友だちは学生だけでなく、先生や寮のおばさん、食堂のおじさん、学校を出れば、お店の店員やタクシの運転手まで、たくさん友達が出来ました。当然会話は中国語なので、最初はなかなか聞き取れず、自分も何と言ったらいいのかわかりませんでした。しかし、間違ってもいいから何か話してみる。すると、相手も必ず

#### 「日本と韓国の優しさ」

成均館大学校 ハム・イラ



来日当初、携帯やパソコンの手続きが思ったより時間がかかると驚きました。韓国では当然のことながら、近い日本で生活習慣などが違うと、なぜだろうとつい思うことがあります。実際日本に来てみて、その国の環境や周りの人々によって、人はもっと簡単に変わること気がつきました。しかし、簡単に変わらないこともたしかにあります。韓国人は、昔から情に溢れる温かい国民だと言われています。私も韓国人として他人との結びつきを大事にしてきました。ところが、その結びつきの深さはやはり国によって違うことを感じました。韓国での優しさは相手と言わなくても、助けを求めていると感じたらすぐ行動することです。しかし、私が感じた日本での優しさは違い、私が感じた日本での優しさは違いました。相手の状況を見てなんとか分かってもらって、絶対行動せず、助けを頼まれたときだけ手伝います。それは手伝うことを相手が本当に喜ぶか、嫌がりはしないかなど、



### 《増田ゼミナール》

私たちが所属する増田ゼミナールは、夏目漱石を中心に学んでいます。ゼミでは毎回、各自が漱石の作品を読み、そのレジュメをもとに、その作品について討論していきます。また、ゼミ生はレジュメを作るだけでなく、討論の内容を書き留めることもします。ゼミでの討論と討論の内容を読み返すことで、ゼミ生は漱石の作品に対する理解度を深めていきます。

漱石の作品といえば『我輩は猫である』や『坊ちゃん』を思い出す方もいらっしゃるかもしれません。しかし、漱石は『我輩は猫である』や『坊ちゃん』だけでなく、『彼岸過迄』『行人』『こころ』といった小説を書いています。小説の他にも俳句や漢詩、評論や英詩など実に多くの作品を残しています。さらに漱石が英文学を専門としていたために、シェイクスピアの戯曲も読む必要があり、そこから多くの作品を書き残した漱石を理解するために、私たちは知名度の高い小説だけでなく評論や英詩、シェイクスピアの戯曲も読んでいます。漱石が書き残した人数が少ない分、ゼミ生同士の仲が良く、時には助け合います。金子先生も、常に私達の話に真剣に聞いてくれるので、分からない事など、相談のつてくれま

### ゼミ探訪

す。更に、先生自らレジュメを作成し、発表したり、私達発表者にも、質問をぶつけてくれます。ゼミ自体今年できたばかりなので、ゼミ生、金子先生で色々と模索しながらの活動を行っています。そのため、コミュニケーションを深めるための定期的な食卓会、夏合宿などを行っています。食卓会は、ゼミを運

### 《金子ゼミナール》

私達は金子ゼミで、「生涯スポーツ」をテーマに掲げ、日々学習しています。具体的な内容は、「生涯スポーツ」について各自、レジュメを作成して発表を行い、それについて疑問に思った事、興味を持った事について等、発表者への質疑を行います。また、皇居などをウォーキングして、気付いた事など意見交換を行っています。

金子ゼミは、三年生六人と人数が少ないですが、

込み何かを得る、これが増田ゼミの最大の特徴だと思います。



います。

### 大学の講義を受講してみませんか

二松学舎大学には、科目等履修生制度があり、大学の授業を広く一般の皆様が開講しています。科目等履修生制度とは、大学で開講している授業科目(一々数科目)を学生と一緒に受講し単位も取得できる制度です。

本学学生のご父母の皆様は、生涯教育の一環として一人でも多く大学の授業を受けて頂きたいとの趣旨から、登録料の免除、科目等履修料の減額措置を講じております。この機会に、是非お子さんと一緒に大学の授業を受けられることをお勧め致します。内容は、次の通りです。

- 公開科目  
学部・大学院で開講している授業科目のうち、原則として演習科目を除く全ての授業科目を公開いたします。
- 募集要項  
平成二十一年度の募集要項についてのお問い合わせは、二月になりましたからお願いします。
- 受講料  
一科目 通年科目 三万円  
半期科目 一万五千元
- 問い合わせ先  
二松学舎大学教学課・柏教学課

### 卒業パーティーの開催について

父母会主催の卒業パーティーが本年度も開催されます。本年度も昨年同様、会場は「帝国ホテル」です。盛大なパーティーとなることを期待しております。

父母会が発足して十五年、卒業パーティーも十三回目を迎えました。文学部・国際政治経済学部の卒業生の皆さんには、法人役員・教職員を加えて楽しいひとときをお過ごしください。

【日時】  
平成二十一年三月二十五日(水)  
午後二時～四時

【会場】  
帝国ホテル  
「孔雀東の間」



### 学生顕彰報告

#### 矢野結子さん

読売書法展(かな部門) 秀逸  
全日本高校大学生書道展 書道展賞

八月二十二日から開催された「第二十五回読売書法展」秀逸(かな部門)と、八月二十六日から開催された「第十三回全日本高校大学生書道展」で、書道展賞(かな部)を文学部中国文学科四年の矢野結子さんが受賞しました。

#### 竹之下まりあさん

読売書法展(漢字部門) 入選

八月二十二日から開催された「第二十五回読売書法展」で、文学部中国文学科四年の竹之下まりあさんが、読売書法展(漢字部門)で入選しました。

#### 成澤麻璃生さん

全日本高校大学生書道展 書道展賞

八月二十六日から開催された「第十三回全日本高校大学生書道展」で、文学部中国文学科三年の成澤麻璃生さんが書道展賞(漢字部)を受賞しました。

### 編集後記

会員の皆様あけましておめでとうございます。と新しい年に向かっての明るい挨拶を思っていたところ、今年の卒業生の就職内定取り消しなどという、おぞましい話題が騒がれました。私がそうなのですが、皆様もお子さんが卒業した後、いかにスムーズに希望の所へ就職できるかということに関心がありと思います。そこで父母会役員会としても「お子さんの就活」を応援するための知恵を出して行きたいと、個人的に、新年にあたり決意しています。これを書いていて、総会にも懇談会にも参加されない会員さんにとつては、この会報は唯一(ホームページもありますが)の役員会と会員の交流の場であることに思い当たりました。会員の皆様の声を反映させる「双方向」が必要とこれも個人的に考えています。ぜひ「会報」、父母会役員会の活動に対して感想なり意見なりをいただけたらと思います。それから本学で行われている社会人向けの「講座」、私は二年間参加しているのですが、子供たちが教わっている先生方が分かりやすく教えてくれ、とても充実した内容です。平日ですが、時間の都合のつく方には、お勧めです。